

「情報モラルかるたを用いた授業の流れ」

□ かるたの流れ(45分):導入6分→前半9分→中間7分→後半15分→終末8分

時間	学習内容	留意事項
0分	○インターネットの利用について ・どれくらい利用しているか。 ・何に利用しているか。 → 動画視聴やゲームを長時間行っている。 ○ネット依存について ・長時間利用によって依存になる可能性がある。 ○ネットのトラブルについて ・課金トラブル・個人情報・ネットいじめ・犯罪・著作権など、知らないうちにトラブルに巻き込まれることもある。	○プレゼンデータを利用し、視覚的に説明する。 ○小学生には難しい用語については、説明で補う。
5分	かるたであそびながら、ネットを利用するときどんなことに気を付ければよいか考えよう。	○前半活動の読み札は、全学年対応札と、対象学年に合わせた対応札で実施【22枚】
6分	○かるたで学ぶ【前半】(指導者が読み手) ・グループに分かれ、指導者が代表して読む。 ・特に、伝えたい内容については、説明を補い、グループで考えを出し合うように指示をする。 ※保護者がグループについて読み手になったり、子どもが読み手になったりして、すすめる方法も考えられる。	・全学年対応札:11枚(赤) ・低学年対応札:11枚(緑) ・中学年対応札:11枚(黄) ・高学年対応札:11枚(青)
15分	○中間振り返り【全体説明→グループ交流】 ・取ったカードを確認し、何が大切なのかを考える。 ・4つの分野に分けられることに気づき、それぞれにおいて、大切なことを考えることができる。	○前半の活動で取ったカードの中で印象に残ったカードとその理由を交流する。
22分	○かるたで学ぶ【後半】(指導者が読み手) ・前半や、中間振り返りで確認した内容を意図しながら、楽しく活動に取り組むことができる。	○残りかるたを実施
37分	○振り返り①【グループによる振り返り】:対話形式(交流の例) ・特に印象に残った札について交流する。 ・自分がインターネットを利用するとき、どんなことに気を付けたいと思ったか。 ○振り返り②【クイズによる振り返り】 ・○×クイズを行いながら、本日の活動を振り返る。	○特に印象に残ったカードについては、その理由も話せるよう助言する。 ○自己の生活に目を向けるよう促す。
45分	○全体のまとめ ・良い姿を認め、特に気を付けたい内容をおさえておく。	

※道徳の価値項目ともリンクしてありますので、ご活用ください。